

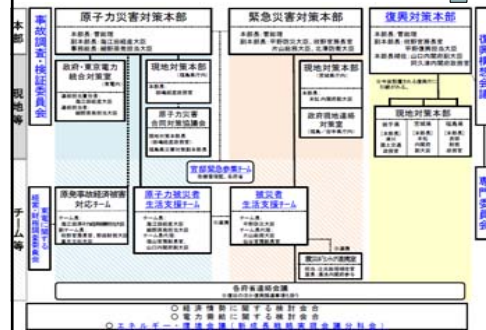
## 中央防災会議等の状況について

中国地方整備局  
平成23年9月12日



## 東日本大震災からの復興の基本方針及び復興への提言について

## 1. 政府対策本部等の概略図



首相官邸HP 東日本大震災への対応  
政府対策本部等 概略図より  
<http://www.kantei.go.jp/saigai/index.html>

## 東日本大震災からの復興の基本方針

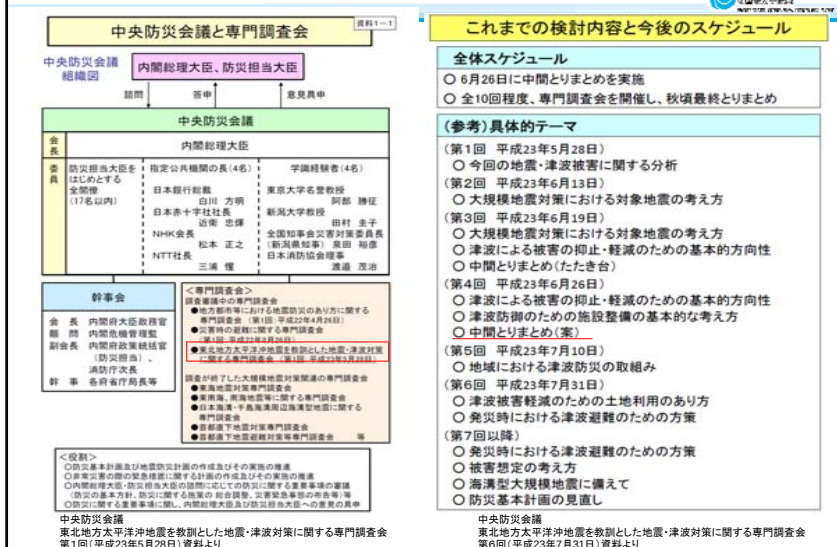
平成23年7月29日決定  
平成23年8月11日改訂  
東日本大震災復興対策本部

### 復興への提言～悲慘のなかの希望～

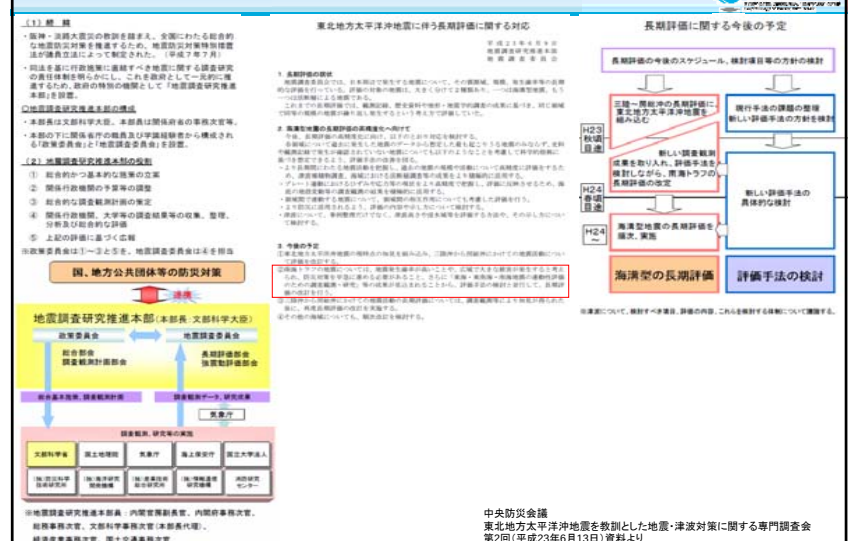
平成23年6月25日  
東日本大震災復興



東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波に関する専門調査会



## 地震調査研究推進本部について



第2回中国地方における大規模地震に対する検討委員会

### 今後の防災対策検討状況(国交省関係)

#### 交通政策審議会港湾分科会防災部会

検討内容：港湾における総合的な津波対策のあり方について調査審議  
委員：黒田 勝彦 神戸大学名誉教授 外12名  
開催状況：第1回(H23.5.16)  
第2回(H23.6.3)  
第3回(H23.7.6)  
提言：「**港湾における総合的な津波対策のあり方(中間とりまとめ)**」(H23.7.6)

#### 海岸における津波対策検討委員会

検討内容：今次津波により甚大な被害を受けた地域における海岸保全施設の復旧の基本的な考え方を示すこと  
委員：磯部 雅彦 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授 外7名、行政関係者13名  
開催状況：第1回(H23.4.28)  
第2回(H23.6.27)  
とりまとめ：「**設計津波の水位の設定方法等**」(H23.7.8)

#### 社会資本整備審議会・交通政策審議会計画部会

検討内容：東日本大震災を踏まえた社会資本整備のあり方について  
委員：福岡 捷二 中央大学研究開発機構教授 外25名  
開催状況：第16回(H23.6.7)  
第17回(H23.7.6)  
第18回(H23.8.2)  
提言：「**津波防災まちづくりの考え方**」(H23.7.6)

#### 国土審議会 政策部会防災国土づくり委員会

検討内容：災害に強い国土構造への再構築に係る重要課題について調査審議  
委員：奥野 信宏 中京大学総合政策学部教授 外7名  
開催状況：第1回(H23.6.7)  
第2回(H23.6.14)  
第3回(H23.7.4)  
第4回(H23.7.26)  
提言：「**災害に強い国土づくりへの提言**」(H23.7.26)

第2回中国地方における大規模地震に対する検討委員会

### 今後の地震想定について(専門調査会 第2回検討資料)1

#### (1) 今後の対象地震・津波の規模をどう考えるのか？

① 過去の発生していない規模の地震をどう想定するか？  
② 過去に発生している規模の地震をどう想定するか？

#### (2) 震源域・波源域の広さをどう考えるのか？

① どの程度の領域の活動発生を想定するか？  
② 震源域・波源域の広さをどう考えるのか？

#### (3) 巨大地震・津波の発生の可能性・切迫性・確からしさをどう考えるのか？

① 数百年に1度程度で発生する巨大地震を想定するか？  
② 発生可能性をどこまで考慮して防災対策の対象地震とするか？

#### (4) 歴史記録を欠く過去の巨大地震の発生を推定する方法として、津波堆積物調査が注目されている。

① 津波堆積物調査と地盤の推定  
② 津波堆積物調査の意義

第2回中国地方における大規模地震に対する検討委員会

### 今後の地震想定について(専門調査会 第2回検討資料)2

#### 3. 被害想定等と防災対策について

**対象地震の選定**  
① 震源の位置・規模・発生時期・発生メカニズムなどの科学的に評価  
② 震源域・波源域の広さをどう考えるのか？  
③ 過去の発生していない規模の地震をどう想定するか？  
④ 過去の発生している規模の地震をどう想定するか？

**被害想定**  
① 震源域・波源域の広さをどう考えるのか？  
② 震源域・波源域の広さをどう考えるのか？  
③ 震源域・波源域の広さをどう考えるのか？  
④ 震源域・波源域の広さをどう考えるのか？

**防災対策**  
① マスタープランの作成  
② 中核計画の作成  
③ 防災基本計画の作成  
④ 国土利用計画の作成  
⑤ 国土利用計画の作成  
⑥ 国土利用計画の作成  
⑦ 国土利用計画の作成  
⑧ 国土利用計画の作成  
⑨ 国土利用計画の作成  
⑩ 国土利用計画の作成

#### 4. 想定を超えた今回の災害の教訓と課題

～日本海溝周辺型地震の被害想定と今回の地震・津波被害の比較より～  
～今回の津波の高さは、想定を大幅に超過～

～今回の被害は、想定を大きく上回る～

～教訓と課題(議論のポイント)～  
① 今回の被害の状況を教訓として真摯に受け止め、以下の課題に対応  
② 今後の地震・津波が、想定していた規模をはるかに超えたことの影響は何か？  
③ 今後も地震・津波の想定を続ける意義はあるのか？  
④ 今回の災害教訓を風化させないためには何が必要か？

第2回中国地方における大規模地震に対する検討委員会

### 津波被害をもたらした既往地震

#### 【北海道西岸～九州北部の日本海沿岸】

- 1993/07/12 北海道南西沖地震(M=7.8、北海道西、死者・不明者230人)
- 1983/05/26 日本海中部地震(M=7.7、日本海沿岸、死者104人)
- 1964/06/16 新潟地震(M=7.5、新潟県、死者26人)
- 1954/03/07 北丹後地震(M=7.3、京都府北西部沿岸、死者2,925人)
- 1872/03/14 浜田地震(M=7.1、鳥根県、死者550人)

#### 【海外の沿岸で発生し日本に影響を与えた津波】

- 2011/02/27 テリ地震(M=8.8、太平洋沿岸)
- 2001/06/23 ペル～南部地震(M=8.2、太平洋沿岸)
- 1996/02/17 インドネシア地震(M=8.1、太平洋沿岸)
- 1964/03/28 アラスカ地震(M=9.2、太平洋沿岸)
- 1960/05/22 テリ地震(M=9.5、太平洋沿岸、死者・不明者142人)
- 1952/11/04 カムチャッカ地震(M=9.1、太平洋沿岸)

#### 【北海道東岸～房総の太平洋沿岸】

- 2011/03/11 東北地方太平洋沖地震(M=9.0、北海道～房総太平洋沿岸、死者・不明者20人以上)
- 1994/10/04 北海道東部沖地震(M=8.2、釧路、死者10人以上)
- 1968/05/16 十勝沖地震(M=8.2、北海道～東北沿岸、死者52人)
- 1952/03/04 十勝沖地震(M=8.2、北海道～関東沿岸、死者・不明者33人)
- 1933/03/03 明治三陸地震(M=8.1、三陸沿岸、死者・不明者3,064人)
- 1896/06/15 明治三陸地震(M=8.5、三陸地方、死者21,959人)
- 1703/12/31 元禄地震(M=7.9～8.4、大隅～伊豆半島、死者30人以上)
- 1677/04/13 延宝房総沖地震(M=8.0、房総～房総、死者500人余)
- 1611/12/02 慶長三陸地震(M=8.0、北海道東部～三陸沿岸、死者47人以上)
- 869/07/19 貞観地震(M=8.3、三陸沿岸、死者1千人)

#### 【房総～沖縄の太平洋沿岸】

- 1946/12/21 南海地震(M=8.0、静岡～九州、死者1,443人)
- 1945/01/13 三河地震(M=6.8、愛知・長野、死者2千～3千人)
- 1944/12/07 東南海地震(M=7.9、東南海、死者2,233人)
- 1941/11/19 日向湾地震(M=7.2、日向湾、死者2千人)
- 1923/09/01 関東大震災(M=7.9、関東南部、死者・不明者14万2千人余)
- 1854/12/24 安政南海地震(M=8.4、房総～九州、死者数千人)
- 1854/12/23 安政東海地震(M=8.4、東海・南海、死者2千～3千人)
- 1781/04/00 延宝噴火(噴火、鹿児島、死者8人)
- 1771/04/24 八重山地震(M=7.4、石垣島、死者数12人)
- 1792/05/21 岡山山休前線(島原大肥後連動)(噴火、島原・大肥後、死者数15千人)
- 1707/10/28 宝永地震(M=8.4、伊豆半島～九州、死者39人以上)
- 1605/02/03 延宝地震(M=7.9、東海・南海・東南海、死者2,357人余)
- 1498/09/20 明応地震(M=8.2～8.4、東海道全線、死者41千人余)

※ ●：海溝型、断層による津波 ●：噴火等による地震 ●：概略の震源位置  
※ 参考資料：理科年表、日本被害津波総覧(渡辺伸夫 著)

